

山梨県議会議員

大柴邦彦 議会レポート

Vol.01

平成23年11月



北杜市の暮らしの 向上に全力投球

県議会初質問

廃棄物処分場

問題などに注文

「光陰矢の如し」。はや初冬の候となりました。北杜市の皆様におかれましては、本年もご健勝のうちに、年末を迎えることを願っております。

特に、本年のわが国は3・11東日本大震災、それに伴う福島原発事故という未曾有の災害に見舞われ、本県、本市においても少なからぬ影響を被り、いまだその後遺症と向かい合っています。

そうした中で、私、大柴邦彦は県議会議員として、県政の場で新たなスタートを切りさせていただきました。県議第一期生という未熟な立場ではありましたが、生まれ育ったふるさと峡北地区の皆様の暮らしが、一歩でも向上されるべく、精いっぱいの議員活動に取り組んでおります。

先の9月定例県議会では、本会議での初の質問に立たせていただきました。私の県政における基本姿勢は、横内県政の各種政策に賛同するものであります。が、「是は非は非」として、県政をチェックし、不備な部分には提案と注文を提出する

大柴
邦彦

あなたの意見をお聞かせ下さい。

〒400-0202 山梨県北杜市明野町小笠原3324

TEL 0551-25-2560

E-Mail: info@ooshiba-kunihiro.jp



今年の県議選において、県政の場に身を置かせていただき感謝申し上げます。寄せていただいた皆さまの期待に応えられるよう精いっぱい頑張る所存です。私は、議会活動の拠点として「明金会」に籍を置き、地方議会のあるべき姿を求め、議会人としてその責務を果たしていくことに決めました。皆さまにお約束した「私の考えていること」3つの信条、①より誠実に、より謙虚に、そして校正公平に②高齢者や障害者、そして母子世帯等々が抱える不安を解消したい③特殊教育の層の充実、男女共同参画社会の実現等々、心身共に健全な子供の育成、教育の進展に心血を注ぐ覚悟です。

皆さまから貴重なご意見やご提言をいただきながら、それを県政に反映していく



平成23年9月 定例会本会議傍聴

大柴邦彦

写真で見る活動レポート



大
柴
邦
彦
の
ム
ラ
コ

開
話
休
題

Kanwa
Kyudai
①



ことが、私の一番の責務であります。

横内県政におきましても、白倉市政におきましても「是は非は非」の心構えを基本に議会活動を中心、山梨県で郷土北杜市の暮らしの向上を目指します。

身を置かせていただき感謝申し上げます。寄せていただいた皆さまの期待に応えられるよう精いっぱい頑張る所存です。私は、議会活動の拠点として「明金会」に籍を置き、地方議会のあるべき姿を求め、議会人としてその責務を果たしていくことに決めました。皆さまにお約束した「私の考え方

してその責務を果たしていくことに決めました。皆さまにお約束した「私の考え方

政におきましても「是は非は非」の心構えを基本に議会活動を中心、山梨県で郷土北杜市の暮らしの向上を目指します。

身を置かせていただき感謝申し上げます。寄せていただいた皆さまの期待に応えられるよう精いっぱい頑張る所存です。私は、議会活動の拠点として「明金会」に籍を置き、地方議会のあるべき姿を求め、議会人としてその責務を果たしていくことに決めました。皆さまにお約束した「私の考え方

政におきましても「是は非は非」の心構えを基本に議会活動を中心、山梨県で郷土北杜市の暮らしの向上を目指します。

1 消防体制の広域化について

広域化へ県の早急な対策望む
スケジュールの明示など要望

A medium shot of a man with dark hair and glasses, wearing a pinstripe suit jacket over a light-colored shirt. He is standing behind a podium with a microphone, looking slightly to his left as if addressing an audience. A small yellow flower is pinned to his lapel. The background shows a window with white curtains and other people seated at tables.

平成23年9月 定期議会 一般質問

北杜市の代表

今議会で、初めて本会議の壇上に立たせていただくことを大きな光栄と感じています。 「暮らしやすさ日本一」を掲げる横内県政については、今まで多くの成果を達成されており、従来の実績の多くの部分に関して評価しています。ただし、掲げられてる各政策の中には、いまだ未解決の部分、さらには、今一步の努力が望みたいものがあります。それらを交えながら今後の県政の方針を伺いたい。

2 明野・廃棄物最終処理場について

住民へ、積極的な現状説明求める
安全対策、どのように構築するのか

**住民へ、積極的な現状説明求める
安全対策、どのように構築するのか**

瑞委員会において遮水シートの損傷原因は工事中の不備によるものとしたが、果たして問も持たれている。他に損傷は無いのか、無いのならその根拠を伺いたい。

森林環境部長 今回の遮水シート損傷は、通常の作業で発生することは考えられないことだつた。

現在、埋立地全域にわたり、漏水検知システムによる異常が検知されていないことなどから、他の個所に損傷がある可能性は極めて低いと考えている。

搬入停止から既に1年を経過しているのに原因者が特定できないのは遅すぎるのはないか。

森林環境部長 遠水工事や保護土工事に携わった各業者から聞き取り調査を行っている。いくつかの可能性が考えられるが、今日現在、シートの損傷の原因の特定に至っていない。

環境事業団が締結した契約によると、施工にミスがあった場合、業者の責任において補修するとされている。処分場の早期再開にあたっては、シートの破損原因の特定が欠かせないが、

横内知事 本年8月、第五回の推進協議会が
事情により、広域化が困難な状況にあると聞
く。一本化への打開策はあるのか。

業務であり、判断は市町村に委ねられている
わけだが、県としては各種提起された課題を
どのように解決し、一本化を推進していくのか。
国は平成二十四年度末までに広域化が実現
した自治体には必要財源を支援するとしている
。本県における、今後のスケジュールはどう
なっているのか伺いたい。

3 企業の農業参入について

**企業参入拡大へ今後の見通しは
他県に先駆けた効率的促進願う**

加えて、耕作放棄地の発生など大きな課題が指摘されている。こうした状況下、北杜市では県内外からの農業への企業の参入が顕著で、将来展望への明るい兆しが見えている。県としても「やまなし農業ルネサンス大綱」で四十社の参入を目指しているが、今後の見通しについて伺いたい。

— 本県は、大消費地東京に隣接し、県土は狭いながら標高数百メートルの峠南地区から、千二三百メートルの峠北地区など様々な地理的条件を備えている。

農政部長 県では企業が必要とする用地を確保するだけでなく、企業が希望する作物に応じてオーダーメイドで基盤整備ができる事業を設け参入を支援している。具体的には園内道路の整備、栽培作物に適応した傾斜の設定など、きめ細かに対応している。地権者の貸借意向、耕作放棄地情報などに活用できる最新の地図情報作成の経費を9月補正予算に計上している。

病害虫防除や肥培管理など、基本から最新技術に至るまで、県の普及センターを中心としている。販路拡大に関する限りでも県内外での商談会やマッチングフェアなどへの参入支援を実施、大規模経営に挑戦する企業には新作物の導入、新商品の開発支援をしている。

森林環境部長 廃棄物の受入再開については、安全管理委員会に諮つており、原因者の特定の有無にかかわらず、修復を行うことにしている。

回る52社に達しており、このうち中北地区が22社で全体の4割を占め、「やまなし農業ルネサンス大綱」に掲げた目標を上回っている。今後も企業の農業参入は高水準で推移すると考えられ、重要施策の柱として位置付けていきたい。

農政部長 県では企業が必要とする用地を確保するだけでなく、企業が希望する作物に応じてオーダーメイドで基盤整備ができる事業を設け参入を支援している。具体的には園内道路の整備、栽培作物に適応した傾斜の設定など、きめ細かに対応している。地権者の貸借意向、耕作放棄地情報などに活用できる最新の地図情報作成の経費を9月補正予算に計上している。

病害虫防除や肥培管理など、基本から最新技術に至るまで、県の普及センターを中心としている。販路拡大に関する限りでも県内外での商談会やマッチングフェアなどへの参入支援を実施、大規模経営に挑戦する企業には新作物の導入、新商品の開発支援をしている。